

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

令和○年××月△△日提出 (宛先) 諏訪市長	所在地(住所) 〒123-4567 ○○県○○市×××1-2-3	フリガナ カブシキカイシャ マルバツショウジ	氏名又は名称 株式会社 ○×商事	個人番号又は法人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	特別徴収義務者 指定番号 1234500	宛名番号 1234	所属 人事課人事労務係	氏名 特徴 花子	電話 ○○○-○○○-○○○ (内線 123)
フリガナ 氏名 生年月日 個人番号 受給者番号 1月1日現在の住所 異動後の住所	スワ イチロウ 諏訪 一郎 昭和 50 年 1 月 1 日 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 12345 ○○県××市△△3-2-1	(ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000 円	(イ) 徴収済額 35,600 円	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 104,400 円	異動日 ××年 8月 31日	異動の事由 1. 退職 2. 転職 3. 退職 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	異動後の未徴収税額の徴収方法 3. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)		

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	受給者番号	納入書の要否 (親の場合のみ記入)	右から 番号を 記入
新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	受給者番号	納入書の要否 (親の場合のみ記入)	右から 番号を 記入

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合
(ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
(イ) 徴収済額 35,600円(6月から8月分)
(ウ) 未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)

2. 一括徴収の場合

理由 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
------------------------	--	---

3. 普通徴収の場合

理由 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
------------------------	--	---------